

## 補助金提出様式一覧

	様式番号	種 類	提出期限	説 明
申 請 様 式	1号	交付申請書	3月末日	
	2号	年間計画書 (全 体)	3月末日	1号の添付書類 年間の会議・事業計画を1枚で 提出
	3号	事業計画書	3月末日	1号の添付書類 事業ごとに記載
	4号	収支予算書	3月末日	1号の添付書類 事業経費の内訳がわかるように 計算して、1枚で提出
	重点事業	重点目標に関する 事業計画書	3月末日	必要がある場合 *先着順
通 知	5号	補助金交付決定通知書 兼振込通知書	6月頃交付	
報 告 様 式	6号	実績報告書	3月末日	総会資料を添付
	7号	年間報告書 (全 体)	3月末日	6号の添付書類 年間の会議・事業報告を1枚で 提出
	8号	収支決算書	3月末日	6号の添付書類 経費の内訳がわかるように計算 して1枚で提出
	9号	事業報告書	3月末日	6号の添付書類 事業ごとに提出

\* 重点事業申請は従来どおりです \*

\* 先着順のため注意してください \*





## 事業計画書

事業の番号・名称	
事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
開催年月日	年 月 日
開催場所	
開催区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催</li> <li>・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）</li> </ul>
参加予定数 ※見込みの数	人 (うち開催日現在18歳未満の者の数 人)
事業の内容	
事業の効果	

事業の番号・名称	
事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
開催年月日	年 月 日
開催場所	
開催区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催</li> <li>・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）</li> </ul>
参加予定数 ※見込みの数	人 (うち開催日現在18歳未満の者の数 人)
事業の内容	
事業の効果	

3事業以上ある場合はコピーして使用してください。

## 収 支 予 算 書

（単位 円）

	項 目	金 額	説 明
収   入	補助金 基礎経費分	(1)	基本額と青少年人口割の合計額
	補助金 事業経費分	(2)	対象経費の1/2以内 ・対象経費の合計が20万円以下の場合は5万円が上限 ・対象経費の合計が20万円超の場合は10万円が上限
	自主財源		
	計		

	項 目	金 額	内 訳		説 明 *（補助金要綱に該当することがわかるように）
			補助金分*	その他 （自主財源）	
支    出	基礎経費分	(3)	(4)		
	事業経費分				
	事業経費分 小計	(5)	(6)		
	その他経費				
	計				

◎市民会議整理欄（事務局記載欄：記入しない）

支出適合額の合計                      円

（補助金対象として適正な支出）

市民会議補助金

(1) + (2)                      円

様式第5号（第6条関係）

令和 年度川越市青少年を育てる市民会議  
事業補助金交付決定通知書兼振込通知書

令和 年 月 日

川越市青少年を育てる 地区会議  
会 長 様

川越市青少年を育てる市民会議  
会 長 宮 岡 寛

令和 年 月 日付けで申請があった川越市青少年を育てる市民会議事業補助金  
については、下記のとおり決定し、指定された口座に振り込みましたので通知します。

記

- 1 交付決定金額（振込金額） 金 円
- 2 振込日 年 月 日
- 3 実績報告について

地区会議会長は、全事業終了後、様式に必要書類を添えて市民会議会長に速やかに提出してください。

令和 年度川越市青少年を育てる市民会議事業補助金実績報告書

（提出先）

川越市青少年を育てる市民会議  
会 長 宮 岡 寛

名 称  
代表者  
電 話

川越市青少年を育てる市民会議事業補助金交付要綱に基づき、令和 年度川越市  
青少年を育てる市民会議事業補助の実績を下記のとおり報告します。

記

- |            |  |
|------------|--|
| 1 補助金の名称   | 川越市青少年を育てる市民会議事業補助金  |
| 2 実施期間     | 年 月 日～ 年 月 日   |
| 3 交付決定額    | _____ 円  |
| 4 補助金既交付額  | _____ 円  |
| 5 補助金実績報告額 | _____ 円  |
| 6 添付書類     | ① 年間報告書（全体）（様式第7号）<br>② 収支決算書（様式第8号）<br>③ 事業報告書（様式第9号）<br>④ 総会資料の写し（会計監査報告書添付） |





## 収 支 決 算 書

（単位 円）

収 入	項 目	金 額	説 明
	補助金 基礎経費分		基本額と青少年人口割の合計額
	補助金 事業経費分		対象経費の1/2以内 ・対象経費の合計が20万円以下の場合5万円が上限 ・対象経費の合計が20万円超の場合10万円が上限
	自主財源		
	計		

	項 目	金 額	内 訳		説 明 *（補助金要綱に該当する ことがわかるように）
			補助金分*	その他 （自主財源）	
支 出	基礎経費分				
	事業経費分				
	事業経費分 小計				
	その他経費				
	計				

## 事業報告書

事業の番号・名称	
事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
開催年月日	年 月 日
開催場所	
開催区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催</li> <li>・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）</li> </ul>
参加者数	人 (うち開催日現在18歳未満の者の数 人)
事業の内容	
事業の効果	

事業の番号・名称	
事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
開催年月日	年 月 日
開催場所	
開催区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催</li> <li>・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）</li> </ul>
参加者数	人 (うち開催日現在18歳未満の者の数 人)
事業の内容	
事業の効果	

3事業以上ある場合はコピーして使用してください。

## ○ 川越市青少年を育てる市民会議の重点目標について

昨今、青少年が関係する痛ましい事件の報道が多くなっており、青少年健全育成の重要性が増しています。

川越市青少年を育てる市民会議でも、多感な年代である中学生・高校生向けの事業を重点的に推進することで、青少年層を幅広く見守っていく体制をとり、青少年と地域との繋がりを深めたいと考えます。

- 1 重点目標 中学生以上向け事業を重点的に推進する
- 2 対象事業 中学生以上を主たる対象とした、青少年健全育成を目的とした事業  
(主対象：中学生～大学生)

**事業例** 中学生以上を主たる対象とした

- ・ 講座・講演会
- ・ 地区住民との交流季節イベント
- ・ 音楽祭・芸術祭
- ・ 清掃・美化活動
- ・ 地区住民が同行した地区危険箇所巡回
- ・ 防災事業
- ・ 防犯訓練

- 3 事業費の割増 重点目標に関する事業の事業費割額の割増×6 地区

上記重点目標に関する事業の補助金について、事業費割額を割増します。

- 1 先着 6 地区に 10 万円（対象となる経費の 2 分の 1 以内）を限度として交付。  
特典 1）事業経費が 20 万円未満でも、5 万円を限度とはいたしません。  
特典 2）全地区の補助金交付申請額の合計が予算額を上回った場合は、今年度と同様、申請額に応じた減額方法をとる。ただし、重点目標に関する事業については、減額の対象とはいたしません。
- 2 6 地区の内訳は、第 1～11 地区から 3 地区、その他の地区から 3 地区とする。

- 4 申請手続 市民会議事務局まで（先着順受付）

市民会議事務局(こども育成課)まで別紙にて申請してください。  
先着順に受付いたします。

(別紙)

令和 年度 川越市青少年を育てる市民会議

## 重点目標に関する事業計画書

(提出先)

川越市青少年を育てる市民会議会長

提出日：令和 年 月 日

地区名	川越市青少年を育てる 地区会議
代表者名	

事業の名称	
事業の内容	
主な事業対象者	該当する項目を○で囲んでください ①中学生 ②高校生 ③中学生及び高校生
開催年月	令和 年 月
事業経費	円
事業経費の説明 (主な予算項目と 予算額)	
補助金交付申請額	円

※提出時点での予定を御記入ください。

# 記入例

様式第1号（第5条関係）

令和〇年〇月〇日

令和〇〇年度川越市青少年を育てる市民会議事業補助金交付申請書

（提出先）

川越市青少年を育てる市民会議  
会 長

名 称 **青少年を育てる〇〇地区会議**  
代表者 **会 長 〇 〇 〇 〇**  
電 話 **049-2〇〇-〇〇〇〇**

川越市青少年を育てる市民会議事業補助金交付要綱に基づき、令和 〇 年度川越市青少年を育てる市民会議事業補助金の交付を下記のとおり申請します。

記

収支予算書①欄の額

1 交 付 申 請 額           **98,000** 円

2 事業実施期間           〇〇年 **4** 月 **1** 日～   〇〇年 **3** 月 **31** 日

3 事業の概要及び収支予算書  
次の添付資料のとおり   ① 年間計画書（全体）（様式第2号）  
                                  ② 事業計画書（様式第3号）  
                                  ③ 収支予算書（様式第4号）

4 補助金振込先

銀行	
ゆうちょ	信用金庫 <b>038</b> 支   店 農業協同組合
口座番号	<b>7777777</b> 普通・当座
（フリガナ）	
口座名義人	<b>青少年を育てる〇〇地区会議会長</b> 〇〇〇〇

\*通帳の名義のとおり記入してください。



## 事業計画書

事業の番号・名称	① ○○スポーツ大会
事業実施期間	令和3年7月1日～令和3年7月15日
開催年月日	令和3年7月15日
開催場所	○△小校庭
開催区分	・主催 ・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）
参加予定数 ※見込みの数	150人 （うち開催日現在18歳未満の者の数 120人）
事業の内容	地域育成会との共催により、地区対抗ドッジボール大会を行い、地域・家庭・学校の連携を深める。
事業の効果	スポーツを通じて心身を健全に養うことができる。

事業の番号・名称	② 夏休みデイキャンプ
事業実施期間	令和3年7月1日～令和3年7月30日
開催年月日	令和3年7月30日
開催場所	○○げんきセンター
開催区分	・主催 ・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）
参加予定数 ※見込みの数	40人 （うち開催日現在18歳未満の者の数 30人）
事業の内容	地域の子どもたちに参加を呼びかけ○○げんきセンターにおいて、日帰りのキャンプを行う。
事業の効果	キャンプ場での様々な体験や、友達との協力をとおして、子どもたちの勇気や自信、友達との連帯感を育むことができる。

## 収 支 予 算 書

(単位 円)

	項 目	金 額	説 明
収 入	補助金 基礎経費	<b>45.320</b> …㉞ (1)	基本額と青少年人口割の合計額
	合計…㉠		
	補助金 事業経費分	<b>52.680</b> …㉟ (2)	対象経費の1/2以内 ・対象経費の合計が20万円以下の場合には5万円が上限 ・対象経費の合計が20万円超の場合には10万円が上限
	自主財源	<b>142.000</b> …㉟ 	<b>支会補助、会費、参加費ほか</b>
	計	<b>240.000</b>	

	項 目	金 額	内 訳		説 明 * (補助金要綱に該当することがわかるように)
			補助金分*	その他 (自主財源)	
支 出	基礎経費分	<b>96.000</b> (3)	<b>45.320</b> …㉞ (4)	<b>50.680</b> …a	<b>会議費</b> <b>お茶代</b> <b>資料代</b> <b>地区負担金</b>
	事業経費分	<b>30.000</b>	<b>①10.000</b>	<b>①20.000</b>	<b>①役員お茶代</b> <b>①賞品購入費</b>
		<b>②74.000</b>	<b>②30.000</b>	<b>②44.000</b>	<b>②役員お茶代</b> <b>②参加者連絡用通信費</b> <b>②物品運搬用トラック</b>
		<b>③30.000</b>	<b>③12.680</b>	<b>③17.320</b>	<b>③講師謝金</b> <b>③資料印刷代</b>
		<b>5.000</b>	<b>5.000</b>	<b>5.000</b>	<b>その他事業</b>
	事業経費分 小計	<b>139.000</b> (5)	<b>52.680</b> …㉟ (6)	<b>86.320</b> …b	
	その他経費	<b>5.000</b>		<b>5.000</b> …c	<b>その他</b>
	計	<b>240.000</b>	<b>㉠</b> … <b>98.000</b>	<b>142.000</b> …㉟ = a + b + c	

◎市民会議整理欄（事務局記載欄：記入しない）

支出適合額の合計                      円

(補助金対象として適正な支出)

市民会議補助金

(1) + (2)                      円



様式第5号（第6条関係）

令和 年度川越市青少年を育てる市民会議  
事業補助金交付決定通知書兼振込通知書

令和 年 月 日

川越市青少年を育てる 地区会議  
会 長 様

川越市青少年を育てる市民会議  
会 長 宮 岡 寛

令和 年 月 日付けで申請があった川越市青少年を育てる市民会議事業補助金  
については、下記のとおり決定し、指定された口座に振り込みましたので通知します。

記

- 1 交付決定金額（振込金額） 金 円
- 2 振込日 年 月 日
- 3 実績報告について

地区会議会長は、全事業終了後、様式に必要書類を添えて市民会議会長に速やかに提出してください。

令和 年度川越市青少年を育てる市民会議事業補助金実績報告書

(提出先)

川越市青少年を育てる市民会議  
会 長 宮 岡 寛

名 称 **青少年を育てる〇〇地区会議**  
代表者 **会 長 〇 〇 〇 〇**  
電 話 **049-2〇〇-〇〇〇〇**

川越市青少年を育てる市民会議事業補助金交付要綱に基づき、令和 年度川越市青少年を育てる市民会議事業補助の実績を下記のとおり報告します。

記

- |            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| 1 補助金の名称   | 川越市青少年を育てる市民会議事業                     |
| 2 実施期間     | 〇〇年 <b>4月 1日</b> ～ 〇〇年 <b>3月 31日</b> |
| 3 交付決定額    | <u>93,500円</u>                       |
| 4 補助金既交付額  | <u>93,500円</u>                       |
| 5 補助金実績報告額 | <u>93,500円</u>                       |

年度当初にお送りする  
交付決定通知の金額

収支決算書⑧欄の額

- 6 添付書類
- ① 年間報告書（全体）（様式第7号）
  - ② 収支決算書（様式第8号）
  - ③ 事業報告書（様式第9号）
  - ④ 総会資料の写し（会計監査報告書添付）



## 収 支 決 算 書

(単位 円)

収 入	項 目	金 額	
	補助金 基礎経費	<b>45.320</b> …㉞	基本
	補助金 事業経費分	<b>48.180</b> …㉟	対象経費 ・対象経費の合計が20万円以下の場合5万円が上限 ・対象経費の合計が20万円超の場合10万円が上限
	自主財源	<b>135.480</b> …㉟	支会補助、会費、参加費ほか
	計	<b>228.980</b>	

補助金交付決定通知額を振り分けてください。  
申請額と実際の補助額との差異（減額分）は、原則として事業経費で調整してください。

項 目	金 額	内 訳		説 明 * (補助金要綱に該当することがわかるように)	
		補助金分*	その他 (自主財源)		
基礎経費分	<b>98.120</b>	<b>45.320</b> …㉞	<b>52.800</b> …a	会議費 お茶代 資料代 地区負担金	
支 出		<b>29.330</b>	<b>10.000</b> …①	<b>19.330</b> …①	役員お茶代
		<b>274.610</b>	<b>27.000</b> …②	<b>247.610</b> …②	賞品購入費 役員お茶代 参加者連絡通信費
		<b>25.100</b>	<b>11.180</b> …③	<b>13.920</b> …③	文房具購入代 物品運搬用トラック 講師謝金
		<b>820</b>		<b>820</b>	資料印刷代 その他消耗品
事業経費分 小計	<b>129.860</b>	<b>48.180</b> …㉟	<b>81.680</b> …b		
その他経費	<b>1.000</b>		<b>1.000</b> …c	補助金の対象としない経費や事業支出は、全額自主財源分として記載	
計	<b>228.980</b>	<b>93.500</b> …㉞	<b>135.480</b> …㉟ = a + b + c		

この額を、どちらから支出したか、明細を記載

この額は、何に支出したか、補助対象の内訳を説明  
補助は事業経費の1/2以内であることを注意

補助金の対象としない経費や事業支出は、全額自主財源分として記載

## 事業報告書

事業の番号・名称	① ○○スポーツ大会
事業実施期間	令和3年7月1日 ～ 令和3年7月15日
開催年月日	令和3年7月15日
開催場所	○△小校庭
開催区分	・主催 ・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）
参加者数	169 人 （うち開催日現在18歳未満の者の数 138 人）
事業の内容	地域育成会との共催により、地区対抗ドッジボール大会を行い、地域・家庭・学校の連携を深めた。
事業の効果	スポーツを通じて心身を健全に養うことができた。

事業の番号・名称	② 夏休みデイキャンプ
事業実施期間	令和3年7月1日 ～ 令和3年7月30日
開催年月日	令和3年7月30日
開催場所	○○げんきセンター
開催区分	・主催 ・共催（他団体等への財政的な支援のみの場合は除く）
参加者数	33 人 （うち開催日現在18歳未満の者の数 23 人）
事業の内容	地域の子どもたちに参加を呼びかけ○○げんきセンターにおいて、日帰りのキャンプを行う。
事業の効果	キャンプ場での様々な体験や、友達との協力をとおして、子どもたちの勇気や自信、友達との連帯感を育むことができた。